

藤崎台県営野球場 業務報告書

(平成28年7月)

熊本県スポーツ振興事業団・ミズノグループ

平成28年度 藤崎台県営野球場 業務報告 目次

I	管理業務を行うに当たっての基本方針	1
II	管理運営状況	1～2
	1 利用者対応	
	2 利用者の増加を図るための具体的な取組	
	3 サービス向上を図るための具体的な取組	
III	維持管理状況	3～5
	1 施設・設備の維持管理	
	2 グラウンドの維持管理	
	3 野球場周辺の維持管理	
	4 施設の衛生管理	
	5 安全管理	
IV	自主事業状況	6
	1 KSPA・MIZUNO スポーツプログラム	
	2 その他の事業	
V	管理運営体制	6
	1 組織体制と人員配置	
	2 職員研修	
VI	緊急時の対策体制	6～8
	1 事故発生時の対策・対応	
	2 火災、地震災害の対策・対応	
	3 気象災害時の対策・対応	
	4 その他の対策	
	5 保険加入による補償体制	

【添付資料】

資料1 施設利用状況

資料2 グラウンドの維持管理実施回数

I 管理業務を行うに当たっての基本方針

「本県における野球競技の普及・振興の拠点」としての役割を担う藤崎台県営野球場の管理を、法令や関係条例を遵守し、利用者第一主義の原点に立ち、野球場が持つ機能を最大限に発揮した管理運営を行う。

II 管理運営状況

1 利用者対応

(1) 施設利用状況

施設名	利用者数		施設利用料	
	7月期	前年度該当月	7月期	前年度該当月
藤崎台県営野球場	5,276人	6,220人	511,140円	1,087,230円
累 計	6,530人	15,569人	2,064,780円	4,946,320円

※詳細は別添資料のとおり。

※前年度との比較

平成 28 年熊本地震の影響により 10 日から施設利用を再開したが、利用者数は震災の影響により夜間利用者数が減少、施設利用料については大会主催者が震災を考慮して入場料無料試合としたため利用料収入も減となっています。

(2) 利用者からの苦情、要望等とその対応状況

7月は、利用者からの苦情、要望等とその対応はありませんでした。

2 利用者の増加を図るための具体的な取組

(1) 利用者への情報提供

各情報は、ホームページ、パンフレット、リーフレットにより提供しています。

(2) 利用拡大のための取組内容

① 利用機会の拡大

大会等の運営スケジュールに対応した、柔軟な施設提供を行いました。

[休場日や開場時間外の利用一覧]

大会名	供用日及び時間変更日時	使用施設
第98回全国高校野球選手権熊本大会	10日（日） 6:00 ～ 9:00	野球場
第98回全国高校野球選手権熊本大会	11日（月） 7:30 ～ 9:00	野球場
第98回全国高校野球選手権熊本大会	12日（火） 7:30 ～ 9:00	野球場
第98回全国高校野球選手権熊本大会	14日（木） 7:30 ～ 9:00	野球場

第98回全国高校野球選手権熊本大会	15日（金） 7:30 ～ 9:00	野球場
第98回全国高校野球選手権熊本大会	16日（土） 7:30 ～ 9:00	野球場
第98回全国高校野球選手権熊本大会	17日（日） 7:30 ～ 9:00	野球場
第98回全国高校野球選手権熊本大会	18日（月） 7:30 ～ 9:00	野球場
第98回全国高校野球選手権熊本大会	19日（火） 7:30 ～ 9:00	野球場
第98回全国高校野球選手権熊本大会	20日（水） 7:30 ～ 9:00	野球場
第98回全国高校野球選手権熊本大会	21日（木） 7:30 ～ 9:00	野球場
第98回全国高校野球選手権熊本大会	22日（金） 7:30 ～ 9:00	野球場
第98回全国高校野球選手権熊本大会	23日（土） 7:30 ～ 9:00	野球場
第98回全国高校野球選手権熊本大会	25日（月） 7:30 ～ 9:00	野球場

(3)地域・関係機関・ボランティア団体等との連携・協働

熊本県高等学校野球連盟と第98回全国高校野球選手権熊本大会開催に向けて、事前に施設の供用及び地震災害時の緊急対応等に関して連携し協議（計画）を行った。

3 サービス向上を図るための具合的な取組

(1)サービス向上のための取組内容

①利用者主体のサービス環境づくり

[大会運営サポート状況]

大会名	実施内容	開催日
第98回全国高校野球選手権熊本大会	終了時のグラウンド整備、ライン引き、大会準備等	10～12 14～23 25・26日

②利便性の向上

[様々なサービス提供]

内 容
・携帯電話充電器 ・コピーファックスサービス ・雨傘の無料貸出 ・プロジェクターレンタル

③その他の取組

7月は、その他の取り組みはありませんでした。

Ⅲ 維持管理状況

1 施設設備の維持管理

(1) 保守管理

[職員による日常点検一覧]

業 務 名	業務内容	実施日
建物点検	目視点検	毎日
消防設備点検	目視点検	毎日
昇降機点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	毎日
自動ドア点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	毎日
管理機械(芝刈り機等)点検	動作確認、燃料・オイル点検他	毎日
放送設備点検	動作確認、機能・音量点検整備	大会前
照明設備点検	点灯確認	大会前
スコアボード点検	動作確認、ランプ点検	大会前

[委託による保守点検一覧(定期)]

業 務 名	業務内容	実施回数	実施日
			異常有・無
自家用電気工作物保安管理	漏電監視	365日 24時間	毎日24時間
			異常無
昇降機保守点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	毎月	21日
			異常無

(2) 修繕・改修

[自主修繕等一覧]

7月は、業者実施修繕はありませんでした。

[業者実施修繕一覧]

7月は、業者実施修繕はありませんでした。

2 グラウンドの維持管理

外野(芝生グラウンド)及び内野(クレーグラウンド)、並びに観覧スタンド(芝生スタンド)の日常的な維持管理は職員で行い、薬剤散布など特殊性が高い業務については専門業者に委託し、快適な施設の提供を行っています。

※作業実施内容・回数は別添資料のとおり。

3 野球場周辺の維持管理

[業者委託]

場 所	実施内容	実施日
野球場	外周除草	1・2日

[職員作業]

場 所	実施内容	実施日
3塁側外周	除草作業	6日
臨時駐車場	除草作業	7日
1塁側外周	除草作業	28日
クスノキ群周辺	除草作業	30・31日

4 施設の衛生管理

職員作業により、清潔で快適な空間の提供を行っています。

[職員による日常清掃内容]

頻 度	区 域
毎日実施	正面玄関、事務室、1階トイレ、1階ホール
必要に応じて実施	(1階) ・ロッカールーム ・選手控室 ・監督室 ・本部放送室 ・主催者室 ・来賓室 ・放送室A ・放送室B ・警備室 ・審判員室 ・救護室 ・廊下、階段 (2階) ・会議室 ・ホール ・トイレ ・廊下、階段 (3階) ・記者席 ・貴賓室 ・指令室 ・廊下、階段 (屋外) ・メインスタンド ・内野スタンド ・外野スタンド ・正面駐車場 ・屋外トイレ ・臨時駐車場 ・楠群周辺や外周

[職員による特別清掃内容]

場 所	実施内容	実施日
地下通路 (1塁・3塁)	水取り、泥取り、水洗清掃	3日

正面玄関排水溝	泥・落葉清掃	3日
バックネット前人工芝	水洗清掃	6日
レフトスタンド	側溝泥・落葉清掃	6日
1・3塁グラウンド入口	水洗清掃	6日
バックスタンド	座席清掃	8日

5 安全管理

(1) 保安警備業務と体制

開場時間帯は職員による警備、閉場時間帯は株式会社キューネットによる警備を行い、24時間体制で利用者の安全確保と防犯・防火・防災に努めています。

7月は、不審者や夜間不法侵入者等への緊急出動はありませんでした。

区 分		業務内容	実施予定時期
職員実施		施設・設備点検、開閉錠、不審者、不法行為の発見や排除等	AM8:30～AM9:00 日中は随時 PM8:30～PM9:00
業者実施	機械警備	感熱・赤外線により火災・盗難、不良行為の監視	毎日、無人となる 夜間から早朝まで
	人的警備	不審者、不法行為の発見などの問題発生時	随時対応

(2) 駐車場

大会利用では、駐車場を割当て、一般利用者にも支障が無いように主催者と連携し、整理員の配置を条件付けるとともに、職員の巡回指導も随時行っています。

大会名	参加者	観覧者数	期 日	駐車場整理員
第98回全国高校野球選手権熊本大会	3,350人	52,280人	10～12 14～23 25・26日	大会主催者 警備会社

IV 自主事業状況

1 KSPA・MIZUNO スポーツプログラム

(1)KSPA・MIZUNO スポーツプログラム

教室名	曜日	時間	回数	参加者数
ホークスキッズベースボールスクール 幼児クラス	金	17:30～18:30	2回	11名
ホークスキッズベースボールスクール 小学生クラス	金	18:40～20:10	2回	33名

2 その他の事業

7月は、その他の事業はありませんでした。

V 管理運営体制

1 組織体制と人員配置

野球場長（統括責任者）のもと1課体制により、各種事業を円滑に行っています。

利用者対応は、開場時間帯に対応した2交代勤務体制をとり、ホスピタリティな対応を行っています。

利用案内・窓口受付	開場時間	職員配置時間	備考
中央受付窓口	9:00～21:00	8:30～21:15	施設点検・供用準備を含む

2 職員研修

(1)一般研修・階層別研修・専門研修

区分	研修名・科目	対象	実施日
内部研修	リスクマネジメント研修	採用3年未満の職員	27日

VI 緊急時の対策体制

1 事故発生時の対策・対応

事故発生に備えて、全職員に“危機管理マニュアル”の徹底を図るとともに、AEDをはじめ、応急処置に必要な機器・用具を設置しています。さらに事故に対する保険に加入し、万全の補償体制をとっています。

[事故等に伴う職員の出勤]

7月は、事故等に伴う職員の出勤はありませんでした。

[常備機器・用具]

機器・用具等	配置場所
AED(自動体外式除細動器)	正面玄関ホール
担架・毛布	救護室
使い捨て担架(ディスポストレッチャー)	事務所
救急用具:消毒薬、包帯、三角巾、添木 等	事務所

2 火災、地震災害の対策・対応

区分	内容	対応	対応日
地震	熊本地震による施設対応	被害状況の確認 危険区域の立入禁止措置 外野スタンドに雨天対応	1～31日
地震	地震災害による緊急事態に備えた、地震災害マニュアル整備	高校野球大会開催に伴い、緊急事態に備え地震災害マニュアルを整備し、不測の事態に万全を期した。	10～26日

平成 28 年熊本地震災害対策本部 (4 月 15 日設置)

7 月 11 日 (月) 第 11 回災害対策会議

7 月 25 日 (月) 第 12 回災害対策会議

3 気象災害時の対策・対応

7月は、気象災害時の対策・対応はありませんでした。

4 その他の対策

(1) その他の対策対応

区分	内容	対応	対応日
熱中症	定期的に熱中症測定器で計測し、利用者に情報提供	定期計測 熱中症予防呼び掛け 大会主催者への便宜供与	10～31日
熱中症	高校野球応援者等が熱中症の疑いのため、主催者により救急車を要請し搬送した。	放送等による注意喚起の回数を増やし、トイレや出入口に注意喚起を掲示した。	10・20・23・25日

(2) 国民保護法に定める避難施設として指定された場合の支援

災害に備えて、飲料水、非常食等を備蓄しています。

[危機管理マニュアル]

・台風、豪雨対応	・火災、地震災害対策	・微小粒子状物質(PM2.5)対策
・施設の爆破、占拠等対応	・人的災害対応	
・光化学スモッグ対応	・落雷事故対応	
・新型インフルエンザ対応行動計画	・熱中症予防対策	

5 保険加入による補償体制

[賠償保険加入状況]

保険内容	補償内容
スポーツファシリティーズ保険 (公益財団法人日本体育施設協会)	[施設所有(管理)者賠償責任保険] 対人賠償:1 事故につき 5 億円(1 名につき 3 億円) 対物賠償:1 事故につき 2 億円
	[スポーツ災害補償保険] 死亡・後遺障害補償:200 万円 医療補償:入院 1 日 2,500 円
行事参加者傷害保険 (エース損害保険株式会社)	死亡・後遺障害補償:200 万円 医療補償:入院 1 日 3,000 円 通院 1 日 2,000 円

